

[👉](#)をクリックすると関連するページが開きます。

「中堅教諭等資質向上研修」が始まります！

これまで、札幌市において実施してきた「10年経験者研修」に替わり、「中堅教諭等資質向上研修」が始まります。この研修は「教育公務員特例法等の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い実施するもので、ミドルリーダーの育成を主な目的とした研修となります。

これまでの10年経験者研修と比較し、研修日数が減るものの、研修内容は目的に沿った内容に精選し実施する予定です。また、教職経験9年目及び10年目の先生について、本人と所属長が希望する場合は、年度を前倒して受講することも可能となります。

概要については、平成29年2月17日付札幌教研第640号を御確認ください。 [👉概要はこちら](#)

教育センター講演会

「不登校経験のある若者の社会的自立を支える関わり」

1月11日(水)に、札幌市若者支援総合センター館長の松田考氏による教育講演会を開催しました。実際に不登校を経験した3名の若者とのディスカッションも行われ、参加者は興味深く聞き入っていました。参加者の感想の一部を紹介します。 [👉参加者の声はこちら](#)



「教育支援センター・相談指導教室」の平成29年1月末現在の活用状況については、[👉こちらへ](#)

札幌市の幼保小連携

子どもの発達や学びの連続性を保障し、幼児期の教育と児童期の教育を円滑に接続するため、札幌市には「**幼保小連携推進協議会**」が設置されています。

また、各区の連携を推進する会を「**区幼保小連携推進協議会**」とし、各区の代表者が中心となって進めています。

互いの保育・教育内容を理解し、子どもの育ちを支え、つなぐ取組として、今後も幼保小の連携の充実を図っていききたいと考えています。



[👉取組の様子はコチラ](#)

平成 29 年度の札幌市教育研究推進事業

来年度から新たな2年計画(平成29・30年度)の研究がスタートします。これまで大切にしてきた、「分かる・できる・楽しい授業」や「課題探究的な学習を取り入れた授業」の充実を重点に据え、次期学習指導要領の実施に向けた実践研究の推進を目指します。

[👉平成29年度の研究推進体制等はこちら](#)